



明学だより

第 37 号
令和7年10月



令和7年度園内水泳大会

みなさんは「山東真砂土」をご存じでしょうか？

真砂土とは花崗岩が長い年月を経て風化し土となったものですが、とりわけ兵庫県朝来市山東町で採取される「山東真砂土」は色味、手触りも良く、サラサラで水はけも良好で関西きってのブランド土として有名です。思えば、昨年のことですが、各寮から選抜された子どもの代表者から学園長に「グラウンドの土が減ってトラックが走りにくい。マウンドもできず野球の練習がしにくい。水溜りが残りやすい。」と訴えたことがありました。そこで職員一同、生徒の望みを叶えたいと考え、良質な土はないかと相談したところ、兵庫県で採取できるブランド土である「山東真砂土」を敷き詰めようとの思いが高まりました。そうして、3月に「山東真砂土」を満載した勇壮な 10tダンプが3回も学園に現れ、グラウンドの隅に大きな土の山ができました。この子どもと職員の思いのこもった大切な真砂土を、子どもと職員みんなで力を合わせてグラウンドに敷き詰めました。今では、子どもたちがこの真砂土の上で毎日のように朝のランニングを行い、野球部や陸上部は汗を流し、体育祭の練習も積み重ねてきました。

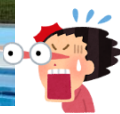
学園では、このようにグラウンドの土ひとつも思いの詰まったもので大切にしています。みなさんもお来園の際には、子どもたちの成長を支える足元の土を踏みしめ、躍動する笑顔の子どもたちを応援していただけると幸いです。

明石学園 副園長 大西克史

行事報告

6月から9月までの学園行事をお知らせします♪
夏の行事もりだくさん！夏と言えば、あの行事を紹介します！

プール掃除



6月の大イベント。プール掃除！

みなさん、わかりますか？掃除をした者だけが許されるプールの底に寝転べるご褒美！（^O^）／

プールサイドを磨いたあと、プールの中の水を抜きながらデッキブラシで磨きます。これが結構大変な作業になるのですが、みんなで力を合わせ、プールをピカピカにできました♪さあ！泳ぐぞ～！！

盆踊り会



明石学園の盆踊り。まずは踊りの練習に、外部の先生にお越しいただいて、踊りを習います。昔ながらの風情ある曲を交えながら全部で5曲を、みんなで踊ります。女の子たちは浴衣姿。男の子の代表5名は頭にハチマキを巻いて太鼓を叩きます。食べ物や飲み物も露店に並びます。からあげ、学園産ポテチ。畑で育てたスイカ、ラムネ、アイス。景品がもらえる射的などとても充実していました☆

また当日は、こども家庭センター、こども会の多くの方々にお越しいただいて、とても盛り上がった一体感のある盆踊り会となりました。ありがとうございます(^O^)☆

🔥 サマーキャンプ 🍷



7月16日から17日の1泊2日にかけて、兵庫県姫路市にあるいえしま自然体験センターへ行ってきました！夏の特大大イベントといえば、このサマーキャンプ。日頃使用するテレビやエアコンもなく、自然の中で生活をします。

いえしまセンターでは、カヤック体験、各寮での夕食作り、磯遊びなど、盛りだくさんな2日間を過ごします。カヤックでは、説明を聞いていざ乗り込み！これがなかなか難しい・・・でもみんなすぐにコツを掴んでスイスイ漕いで約2キロの海の旅を満喫していました♪夕食までの時間は磯遊び。浮島から飛び込んで遊ぶ子たちが多かったです。夕食作りではカレー、カレーうどん、鍋など様々。おなかいっぱい食べました(^O^)！2日目はまさかの雨風がひどく・・・各々遊びを考えて過ごしました。風が強いのにトランプタワーを強いる保母先生！？何度やってもトランプが崩れて飛んで・・・「カヤックよりバランスとられへん！」とどこからかそんな声も聞こえてきたような・・・？思い出に残る2日間でした♪

シンクロマット発表会♪

2名の小学生が体育の時間に一生懸命練習をしたマット運動。音楽に合わせて、2人の息を揃えながらの演技です。お互いを確認しながらどんどん進んでいく演技は、観客である私たちを虜にしてくれました。側転や前転、ブリッジ、後転倒立など、拍手喝采！日々の体育で頑張っている成果を発揮できた発表会になりました☆小学生、カッコよかったよ～(^O^)



薬物乱用 防止教室



兵庫県警察本部少年安全部少年課 明石少年サポートセンターの方にお越しいただき、薬物乱用防止教室を受けました。薬物は、まったく別の言葉で世を出回っていること、薬物だけでなく飲酒や喫煙。成長期である中学生の身体にどんな影響を及ぼすのかなどのお話を聞きました。また、闇バイトの話。楽に稼げるからと思って、個人情報まで渡してしまった…そこから凶悪な犯罪者として逮捕されてしまうなどのお話も聞くことが出来ました。しかし、どれも身近にいる大人にしっかり相談することが大切であることも学び、今後の生活、学園を退園したあとも非常に役立つ機会になりました。こどもたちも真剣なまなざしでお話を聞きました。学びある時間になりました。ありがとうございました！

たこをさばこう！

魚住中学校分教室の家庭科授業の一環で、調理実習を行いました♪いつもと違った雰囲気です。少しピリッとした空気が流れていた教室。覗いてみると、来ていただいた方たちのお話をしっかり聞いて、たこをさばくことに挑戦していました。「あれ、ぬるぬるや！」「こうしたらぬるぬるって取れるんや！」「いろいろな発見があった時間となりました。それにしても、たこ、大きいです。包丁と並べるとさらに大きさが伝わってきます。最後は茹でて、美味しくいただきました！



園内水泳大会



「空前絶後の～超絶怒涛の基石拾い～！！！」みなさん、明学名物のあの方が園内水泳大会に来てくださいました。彼の存在を…ご存知でしょうか？そう、学園もりあげ隊長のお出ましです。オレンジの超目立つ法被、おでこにハチマキ。

明石学園の水泳大会は、一味違います。7月から本格始動した水泳。各寮の日課や、クラブのあと。それぞれ練習をして水泳大会に挑みます。最初は泳げなかった子、水が怖かった子。それぞれ一生懸命に練習をし、大会当日には全員が最後まで諦めない粘り強い泳ぎを見せてくれました。またみんながみんなを応援するとてもあたたかい水泳大会になりました♪





みんなの夏休み👁️👁️

明石学園のこどもたちは、みんなが寮で生活しています。
みんなの夏はどんな夏だったのか、覗いてみましょう♪



はるか寮です。

男子高校生5名で生活しています。
日頃の疲れを癒すべく、庭で美味しいものを食べよう会！
みんなでBBQを楽しみました♪あれ？お肉は？？？



葵寮です！

クセがすごっ！すごすぎるっ！！葵寮9名で生活しています。
1週間前からみんなで計画し、『葵寮祭り』を開催しました！初めての甚兵衛に大興奮。かき氷美味しかった～！！



さくら寮です♪

プリン大好き寮長先生、料理大好き保母先生と男子児童9名が生活するさくら寮です。この写真はなんでしょう？？みなさんわかりますか？寮長先生が大好きなプリン！！とある喫茶店で美味しいプリンをいただきました♡

木葉寮です！！！

元気いっぱい男子児童9名で生活しています。そのうちパワフルすぎる小学生が2人！中学生負けてられんなあ～。木葉寮は甲賀流リアル忍術館へ行きました。みんな忍者になりきって楽しむことができました♪



白梅寮です。

男子児童9名で生活しています。写真は全く関係のないセミの抜け殻をチョイス。夏休みはみんなでのんびり過ごしました。最近とても話題に上がっているあの映画を観にお出かけをしました♪さて何を観に行ったのでしょうか！？

五月寮&紅葉寮です♡

夏の風物詩といえば、花火ですね☆夏でも夜になると涼し風がスーッと入ってきます。みんなでする花火はまた別物。きれいに輝いていて、日頃の疲れを優しく癒してくれるのでした(*´艸`)



お知らせ

明石学園の基本理念・方針を兵庫県ホームページに掲載しています。また、『チャボナビ』にて学園の行事や日常の様子も更新しておりますので、下記のQRコードをスマートフォンで読み取っていただきますと、アクセスが可能です。是非ご一読賜りますと幸いです。

明石学園にご興味のある方はそちらの方からお問い合わせください。心よりお待ちしております。



〈兵庫県 HP〉



〈チャボナビ〉

【編集より】

暑い夏が過ぎ、穏やかで涼しい風が吹くようになりましたが、まだまだ暑さは残っている今日この頃。この夏を乗り切ったこどもたちの成長は、今後大きな種となり、これからの学園生活だけでなく、人生において花を咲かせるのだと思います。保護者・関係機関の皆様にとって学園が安心できる場所を目指して参ります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

角南 葵



大特集

卓球部

6月に神戸市で開催された、第68回兵庫県児童福祉施設卓球大会に明石学園の卓球部が出場しました。学園からは計4チームが出場。Aチーム優勝、Bチーム準優勝、少年及び母親の部が3位という好成績で大会を終えました。今大会が初めての試合だった児童もいたため、試合前日から緊張が伝わってきていました。今大会のキャプテンに作文を書いてもらいました。紹介します。

『兵庫県児童福祉施設卓球大会』

僕は、第68回兵庫県児童福祉施設卓球大会で選手宣誓をしました。選手宣誓をしてけっこう緊張しました。緊張したけど噛まずに言えたから良かったです。

試合をして緊張をせずに戦うことができたし、集中して戦うことができたから良かったです。

この試合で明石学園同士の試合ができてとてもうれしかったです。全試合の1セットも落とさずに勝てたから良かったです。

今年の相手は、去年よりも強かったけど、その強い相手に勝てたのがとてもうれしかったです。試合中にみんなに応援してもらってとてもうれしかったです。

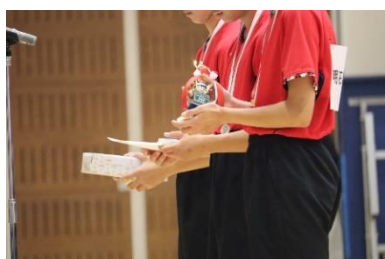
今年のチームは去年チームよりはまだ弱いと思うけど、ここまでこられたのはチームみんなのおかげだと思います。

今年も優勝してとてもうれしかったのと、Bチームが準優勝なのが1番の思い出です。母親及び少年の部でも3位だったからいいなあと思いました。

最初の相手のサーブはなかなか取れなかったけど、試合をしているうちに相手のサーブにもだんだん慣れてきて、とても集中してできました。試合中にスマッシュも入り、ドライブもたくさん入ったので、日頃の練習の成果が出ていると思いました。

卓球を通していろんなことを学んでいます。応援してくださった方々ありがとうございました。

男子卓球部主将



『卓球部の活動について』

卓球部は1年を通して活動しているクラブ活動です。現在中学生10人、小学生2人の合計12人で活動しています。6月に行われた第68回兵庫県児童福祉施設卓球大会に出場し、中学生は児童の部で優勝、準優勝、小学生は母親及び年少の部で3位の成績を残すことが出来ました。児童の部は2連覇を達成し、今年度も優勝旗を学園に持ち帰ることができたことを、部員はとても喜んでいました。また中学生は明石市中体連にも登録しており、総合体育大会、新人戦などの大会に出場をし、成長と自信に繋がっています。卓球は個人競技であり、負けた理由を誰かのせいにする事は出来ません。部員は自分自身の課題を受け止め、成長するために、日々の練習で技術や精神面を鍛えています。その成果を、来年1月に開催される近畿児童自立支援施設卓球大会で発揮できるように、切磋琢磨して技術と心を磨いていきます。

男子卓球部監督 今津 康介

野球部

野球部の集大成である2つの大きな大会が終わりました。主将と監督からのコメントを紹介します。



『近畿児童自立支援施設野球大会』

前日は、早く寝て緊張して眠ることができないまま当日を迎えました。僕は前日から大会先発でピッチャーと言われていました。球場に向かっている時にマウンドでどんな声かけをしようかと考えていると、球場に着いていました。

球場の周りを1周散歩して、開会式で去年の3位杯を返還して試合をする球場へと向かいました。アップではみんなががちがちで大丈夫かなと思い、先攻・後攻のじゃんけんをしに行きました。負けて後攻でスタートしました。1イニング目は、1点で抑えることができ、1番最初の練習試合を思い出すと、とても成長してバラバラだったチームが1つになっていました。攻撃では得点ならずで、その後も4回まで1点と増えていき僕は点を取ることはできませんでした。5回に入ってからどんどん点を入れられてしまい、みんなで声をかけあい攻撃になりましたが、点を取ることはできずに11対0で負けてしまいました。本当に自分たちの力をすべて出せたのかというと思っせていないと思っています。最初に比べるともうまくなりましたが、もっとできたかと、試合終わりに思いました。

今回僕は、キャプテンを任せてもらい、とても良い経験をさせてもらいました。僕たち3年生は野球が終わりですが、1、2年生はまだ来年があるので、今年の経験を次に生かして、応援されるチームになってほしいと思います。

今まで野球部を応援してくださったり、臨時コーチとして来園いただいた皆様、本当にありがとうございました。

男子野球部主将

『牛』

近畿児童自立支援施設野球大会を控えたある日、ある職員に問われました。
「今年の野球部を漢字一字で表すとしたら何ですか？」

監督の私は、悩んだ末、『牛』という字に今年の野球部を託しました。
そのころは、成長の道のりこそ牛歩で長く時間がかかったけど、牛のようにどっしり構えて大会に臨んでほしいとの思いからです。

なかなか思うような野球を体現することができずに苦労した今年のチームでしたが、しっかり己と向き合い地道な努力を重ねたことは、何事にも代え難い経験であったと思います。

野球部の活動は8月上旬をもって終了しましたが、野球部の活動で培った、『牛』のマインドを、これからの学園生活に、今後の人生に生かしてほしいと思っています。困ったとき、苦しいとき、一休みしたいとき、心のドアをノックして、君たち自身の『牛』と顔を合わせ、また歩み続けてほしいです。

男子野球部監督 山本 敬義